

まきの子のやくそく

れいわ 令和5年度 まきはらしょうがっこう 榎原小学校

<まきの子宣言>

まずあいさつまきの子

きまりをまもるまきの子

のびのび相手によい返事

こえのものをさしいしきします

I 校内外生活のやくそく

1 登下校

- (1) 登校班で安全に気をつけて集団登校する。
- (2) 忘れ物をしても、取りにもどらない。
- (3) 登下校のときに、地域の人や友達に元気よくあいさつをする。
- (4) 決められた通学路を通り、登下校する。

2 学習

- (1) 名前を呼ばれたら、返事をする。
- (2) 休み時間のうちに次の学習の準備をし、時間になったら座る。
- (3) 勉強に関係のない物や、学習のさまたげになるような学用品は持ってこない。

学用品について

- ① 学習に集中できるよう、シンプルなものを使う。すべてに名前を書く。

- ② 下敷き

- ③ 筆箱の中

2BまたはBの鉛筆 5～6本
よく消える消しゴム 1個
赤鉛筆または赤ペン 1本
青鉛筆または青ペン 1本(3～6年)
油性のネームペン 1本
15cm程度の直線定規 1本(2～6年)



3 身だしなみ

- (1) 名札は学校に置いておき、登校後衣服につける。
- (2) 自分の持ち物には記名をする。

II 校外生活のやくそく

1 遊び

- (1) 18時には家に着くように帰る。冬は暗くならないうちに家に帰る。

(2) 出かける時には、どこへ行き、何時に帰るか家の人に伝える。

(3) 危険な場所では遊ばない。

・道路・ふみきり・線路・春日のせきなど「きけん」の札が立っている所で遊ばない。

・線路に物を投げたり、物を置いたりすることは、絶対にしない。

・いたずらでふみきりにある非常ボタンをおさない。

(4) 海、川での魚釣りは、子どもだけでは行かない。

2 校区外への外出

(1) 校区外へ出かける用事がある時は、家の人といっしょに出かける。

3 交通安全

(1) 交通ルールをしっかりと守る。特にとび出しをしない。

(2) 自転車はよく点検をし、家の人への許しを得て乗る。

(3) 自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶる。

(4) 道を横断するとき、ふみきを渡るときは、必ずいったん停止して、自分の目と耳で安全を確認する。自転車を降りて渡る。

(5) 線路は横断しない。

(6) けいほう機やしゃだん機がついていないふみきは、子どもだけでは渡らない。



4 その他

(1) おごり合い、お金や物の貸し借りをしない。

(2) スーパー・コンビニなどの店は、家の人への許しを得て利用する。

(3) ゲームセンターやゲームコーナーなどへは、子どもだけでは行かない。

(4) 知らない人の車に乗ったり、ついて行ったりしない。

(5) メディアルールを守る。

あ ことば
合い言葉は「きょうはいかのおすし」
きよ＝距離をとる。 う＝うしろはよく気をつける。
は＝早め（はや）に帰る。 いか＝人（ひと）にはついて行かない。
の＝（くるま）に（の）乗らない。 お＝おおこえ（大声）をあげる。
す＝すぐ（に）逃げる。 し＝し（知ら）せる。

※ 感染症拡大防止のために気を付けること ※

◎ 感染症が流行しているときは、友達の家遊びに行くのは控える。

◎ 規則正しい生活をする。

◎ 朝の検温をし、体の調子を知る。

* 熱がある時、体調が悪い時には大人に伝える。医者（いしや）に連れて行ってもらふ。

◎ こまめに手洗い、うがいをする。換気（かんき）をする。

◎ 三密（さんみつ）をさける。

◎ 感染症に関する偏見（へんけん）や差別（さべつ）はしない。